

令和元年6月7日

会員各位

公益社団法人日本文化財保護協会
理事長 長谷川 渉
技術研修委員長 河合 英夫

技術研修会開催のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、協会主催による令和元年度の第1回技術研修会を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

今回の技術研修会では、遺跡の調査に視点を置いて、武蔵野台地の旧石器時代研究をリードされてきた小田静夫先生と、江戸遺跡研究のスペシャリストである堀内秀樹先生をお招きし、即戦力として役立つ最新の研究成果をも取り込んだ講演会を企画しました。

第一線でご活躍されている貴社の技術者のみなさまにご案内をいただき、参加を督促させていただきますようよろしくお願いいたします。

なお、今回の研修は協会主催の継続教育として20ポイントを配点しておりますのでポイント不足で埋蔵文化財調査士(補)の資格更新ができていない貴社の資格者に是非ともこの機会にポイントを取得するようご指導のほど、あわせてお願い申し上げます。また、今回は定員を60名から70名としましたが毎回参加希望者が多いため先着70名に達し次第締め切りといたしますので、お早めに協会事務局までお申し込み下さい。

(参加無料、一社複数名可)

敬具

記

1. 趣旨・目的

埋蔵文化財調査における技術力の向上を目的とする。

2. 日時

令和元年7月14日(日) 13:15～16:45(13時受付開始)

3. 場所

中央区月島社会教育会館・講習室5階

東京都中央区月島4丁目1番1号(月島区民センター)

東京メトロ有楽町線「月島駅」10番出口徒歩1分

都営大江戸線「月島駅」10番出口徒歩1分

4. 研修内容

武蔵野台地の旧石器と江戸遺跡研究の調査視点および方法論の習得を目指して

5. 講師：小田 静夫 氏(元東京都教育庁学芸員、元東京大学教養学部非常勤講師)

演題：旧石器時代調査の視点

講師：堀内 秀樹 氏(東京大学キャンパス計画室准教授)

演題：近世江戸遺跡調査の視点

6. 受講対象者

会員所属の埋蔵文化財調査士・同調査士補・調査員・測量計測員等。

以上